

# 2023年度父母説明会

## ～ 臨床工学科固有の教務事項について ～

---

神奈川工科大学  
健康医療科学部 臨床工学科

# 本資料の内容

健康医療科学部 臨床工学科 における、教務関連特記事項についてご説明いたします。



本学科は臨床工学技士法第14条第1号の規定に基づいた臨床工学技士養成学科であり、学生は臨床工学技士国家試験合格を目指しております。

# 履修科目および卒業までの要件

本学科における入学から卒業までの  
履修科目と取得単位



カリキュラム編成により、2022年度までの  
入学生と、2023年度入学生にはその内容に  
差があります。

# 臨床工学科での学び(2022年度入学生まで)

医学概論	応用数学	生体機能代行装置学Ⅰ
解剖学	応用数学演習	生体機能代行装置学Ⅱ
基礎医学実習	医療統計学	血液浄化装置学
公衆衛生学	システム制御工学Ⅰ	呼吸療法装置学
生理学	システム制御工学Ⅱ	体外循環装置学
病理学	システム制御工学実習	生体機能代行装置学実習Ⅰ
生化学	情報処理工学	生体機能代行装置学実習Ⅱ
免疫学	情報処理工学実習	医用機器安全管理学
薬理学	医療情報セキュリティ	医用機器安全管理学実習
看護学概論	医用工学概論	関係法規
電気工学Ⅰ	生体計測機器学Ⅰ	人間工学
電気工学Ⅱ	生体計測機器学Ⅱ	臨床人間工学
電気工学実習	生体計測機器学実習	臨床医学総論Ⅰ
電子工学Ⅰ(基礎)	生体物性工学	臨床医学総論Ⅱ
電子工学Ⅱ(発展)	医用機器学概論	臨床医学総論Ⅲ
電子工学実習	医用治療機器学Ⅰ	臨床検査概論
医用電気電子工学実習	医用治療機器学Ⅱ	救急救命医学
機械工学	医用治療機器学実習	チーム医療論
機械工学演習	放射線概論	臨床実習
材料工学	画像診断機器学	臨床工学セミナー
計測工学		卒業研究

# 臨床工学科での学び(2023年度入学生)

解剖学	情報処理工学	生体機能代行技術学Ⅰ
生理学	情報処理工学実習	生体機能代行技術学Ⅱ
基礎医学実習	医療統計学	血液浄化技術学
医学概論	システム制御工学	呼吸療法技術学
公衆衛生学	システム制御工学実習	体外循環技術学
病理学	医療情報セキュリティ	生体機能代行技術学実習
生化学	医用工学概論	関係法規
免疫学	生体計測機器学実習	医療安全管理学
薬理学	医用材料工学	医療安全管理学実習
チーム医療論	医用電気電子工学実習	人間工学
応用数学	生体物性工学	臨床人間工学
応用数学演習	医用機器学概論	臨床医学総論Ⅰ
電気工学Ⅰ	生体計測機器学Ⅰ	臨床医学総論Ⅱ
電気工学Ⅱ	生体計測機器学Ⅱ	臨床医学総論Ⅲ
電気工学実習	医用治療機器学Ⅰ	臨床検査概論
電子工学Ⅰ	医用治療機器学Ⅱ	救急救命医学
電子工学Ⅱ	医用治療機器学実習	臨床実習
電子工学実習	放射線概論	臨床工学セミナー
機械工学	画像診断機器学	総合演習
機械工学演習	臨床支援技術学	卒業研究
計測工学		

# 卒業（国家試験受験）に向けた様々な要件

- 目標（標準）取得単位数および卒業要件
  - ・ 入学から卒業までの標準的な修得単位数
- 卒業研究履修要件（4年次進級要件）
  - ・ 4年次へ進級し卒業研究を履修するための要件
- 国家試験受験資格要件
  - ・ 臨床工学技士国家試験の受験資格要件

# 2022年度までの入学生の 目標（標準）取得単位数および卒業要件

- 本学科における入学から卒業までの標準的な累積修得単位数
  - ・ 1年次終了時－43単位以上
  - ・ 2年次終了時－87単位以上
  - ・ 3年次終了時－126単位以上
  - ・ 4年次終了時－136単位以上（卒業要件）

## 1年間で43単位程度の修得が標準

- 本学は前期、後期の2学期制
- 各学期22単位程度の単位修得が標準（必要）

卒業要件：卒業するために必要な単位数や条件科目が定められています。

# 2023年度入学生（現1年生）の 目標（標準）取得単位数および卒業要件

- 本学科における入学から卒業までの標準的な累積修得単位数
  - ・ 1年次終了時－45単位以上
  - ・ 2年次終了時－85単位以上
  - ・ 3年次終了時－116単位以上
  - ・ 4年次終了時－129単位以上（卒業要件）

## 1年間で43単位程度の修得が標準

- 本学は前期、後期の2学期制
- 各学期22単位程度の単位修得が標準（必要）

## 卒業要件

：卒業するために必要な単位数や条件科目が定められています。



# 卒業研究履修要件（4年次進級要件）

3年次終了までに以下の条件が成り立たない場合、  
4年生に進級できません。

- 2020・2021・2022年度入学生  
： 3年次終了までに114単位以上を修得  
（スタディスキルを含む共通基盤教育科目17科目  
以上、指定科目18科目の修得が必要）
- 2023年度入学生（現1年生）  
： 3年次終了までに112単位以上を修得  
（共通基盤科目3科目と指定18科目の修得が必要）

# 「卒業研究」の内容

- ✓ 各研究室配属され、担当教員の指導のもと卒業研究を遂行して卒業論文を提出する
- ✓ 卒業論文の発表を行い審査を受ける
- ✓ 国家試験学内模擬試験、全国統一模擬試験、国家試験対策演習を行い、卒業判定試験で一定水準の成績を収める

(2022年度までの入学生の内容)

2023年度入学生は「総合演習」を履修)

# 国家試験受験資格要件 (2022年度までの入学生)

臨床工学技士国家試験を受験するためには、以下の9科目の単位取得が必要です。

医療統計学、人間工学、臨床人間工学、医用電気電子工学実習、放射線概論、臨床検査概論、救急救命医学、画像診断機器学、チーム医療論

※ 上記の国家試験受験資格要件9科目は、臨床工学科の卒業要件（136単位）に含まれます。選択科目であっても実質的には必修の科目となります。

# 国家試験受験資格要件 (2023年度入学生)

臨床工学技士国家試験を受験するためには、全ての必修科目の単位を修得し、卒業要件を満たす必要があります。

# 必要な科目が不合格になった場合

次年度以降に再履修をすることとなります。

しかし、その科目が次年度に履修すべき他科目と同じ時間になる場合、履修は出来ません。原則、4年での卒業は難しくなります。

不合格になった場合、  
必ず担任の教員に相談してください。

# 他学科との共通事項

- ✓ 授業科目の区分
- ✓ 単位制度（学修の量）
- ✓ CAP制度（単位の実質化）
- ✓ 成績評価と出欠席の関係
- ✓ 成績評価の基準
- ✓ GPA制度
- ✓ 成績表の見方

教務課による全体説明動画をご参照ください。

# おわりに

本内容でご不明な点がございましたら、臨床工学科  
教務委員 金 までメールでお問合せください。

Mail: kim"アットマーク"cet.kanagawa-it.ac.jp

\*"アットマーク"の代わりに@を入れてください。